

参院選 60万票 得票率 10%以上、比例5議席、選挙区の現有3議席絶対確保、愛知など議席増へ挑戦

日本共産党国会議員団 東海ブロックニュース

2025 年
8 月 7 日
第 14 号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokai@ybb.ne.jp

核兵器禁止条約に参加し、 核兵器のない世界へ



日本共産党の田村智子委員長らは、6日、広島平和祈念公園の原爆碑に献花しました。献花には山添拓政策委員長、もとむら伸子衆院議員、井上さとし前参院議員、堀川あきこ衆院議員、吉良よし子、仁比聡平、白川容子の各参院議員、大平喜信前衆院議員、党広島県委員長、県議団、市議団の人たちも同行しました。もとむら氏はその後、被爆80年の広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に参列し、広島に原爆が投下された8時15分、黙祷しました。

もとむら氏は「過ちは繰返しませ

ぬ」という言葉を胸に、国会議員としての重い責任を全うできるよう全力を尽くしますと決意。唯一の戦争被爆国でありながら、被爆者の方々の願いに込められていないことを本心に申し訳なく思いますと核兵器廃絶への決意を新たにしました

策を検討したい」と回答。

津波被害のカキ養殖 国の強力な支援を もとむら氏ら



④、「県と連携してプッシュしたい」「需要を把握し山側の生産者をつないで木材が出せるようにする」との回答。



⑤、事業主に具体的に確認するのと制度にするよう要請しました。

日本共産党のもとむら伸子衆院議員は4日、三重県鳥羽市の津波によるカキ養殖被害について、農林水産省、水産庁、林野庁、厚生労働省に強力な支援を求めました。

吉田あやか三重県議と党鳥羽支部の山下直樹支部長もオンラインで参加しました。

先月30日に発生したカムチャツカ半島付近の地震による津波で、同市のカキ養殖いかだが大きな被害を受けました。

もとむら氏は2022年のトンガ津波、昨年のカキのへい死に続く被害で、漁業者が事業を続けていく

ために復旧費用の全額補償での支援を要請しました。

吉田県議は漁業者の切実な声を伝え、国・県・市が連携して支援するよう要請。

山下氏は「浦村のカキは広島と並ん

で生産量も多く美味しいと有名で、若い人もおり、地域活性化にとって重要」と訴えました。

◆要請した内容

- ①復旧活動に掛かる費用への10／10 支援
- ②カキいかだ復旧にかかる資材費への10／10 支援
- ③今後起こりうる津波被害を軽減させるため海底方塊ブロック設置費用の10／10 支援
- ④カキ養殖用いかだをつくり直すために必要な間伐材入手への支援
- ⑤被災漁業者が雇用する労働者の雇用維持のため雇用調整助成金の支給



①②、「今日から地元の業者、ダイバーが現地で潜水調査等をしていく。三重県、鳥羽市と連携をとって、被害状況を把握し、それに対して要望に添える形での支援を検討したい」「種付けに影響がないようになるべく早くやれることをやっていく」との回答がありました。

宮城県気仙沼の被害についても支援を求めました。

③、「被害状況を把握してから対応

もとむら氏と吉田氏は、鳥羽磯部漁業協同組合浦村支所で城山忠一理事らと懇談しました。

城山氏は「高齢化や資材費の高騰もあり、苦しい状況にある漁業者に追い打ちをかけるものです。養殖業を辞めようという人も出てくる」と、復旧や生業を続けられるための補助を求めました。

県議会で農林水産委員会に所属する吉田氏は「現場の声をしっかり届け、県として支援できることを求めている」と述べ、もとむら氏は「養殖業者の皆さんが事業を続けていけるように全額補償を国に求めていきたい」と語りました。

